

がん・うつ・認知症・アルコール依存症

困ったときにどうするか

「病に立ち向かうための、制度活用マニュアル」

全体から「応援するよ」というメッセージを感じます。（読者より）

1冊500円送料100円後払い、送金手数料無料。メール・FAXで注文



冊子は、うつ病や統合失調症、アルコール依存症など「精神科系の疾患」と、がんや糖尿病、脳こうそくなど「身体的障害」に分け「傷病手当」「障害年金」などの受給要件や機間、手続きを解説する。NPO理事長の伊福達彦さんは「病を抱えている人に、何らかの前向きな情報を与えられる」と話す。冊子は1部500円のほか送料100円。（毎日新聞2015.9.6暮らしなびから引用）

注文はメール（sodan@mhl.or.jp）FAX06-6881-0782 郵便530-0044大阪市北区東天満1-10-12,401へ。冊子と振替用紙が送られてくる。送金手数料はNPOが負担。



1. 怒りへの対処、自分と症状を切り離す
2. うつ病を体験した精神科医からの助言
3. 不都合な真実と生きる
4. 教誨師がアルコール依存症になった
5. 生命保険とうつ病
6. 患者のことば
7. 良いお見舞い、悪いお見舞い
8. しなやかな人生観を拓きつつあるがん患者

コラムの見出し

毎日新聞2015.9.6暮らしなびに掲載

病気休職時の救済制度活用冊子

労働者の心の問題に取り組むNPO法人「働く者のメンタルヘルス相談室」（大阪市）は、小冊子「病に立ち向かうための制度活用マニュアル」＝写真・猪飼健史撮影＝を作製した。

働く人が病気になる、休職せざるを得なくなった場合に、まずお金の問題に直面する。救済策としていくつかの公的制度があるが、意外と知られていない。

冊子は、うつ病や統合失調症、アルコール依存症など「精神科系の疾患」と、がんや糖尿病、脳梗塞などの「身体的障害」に分け、「傷病手当」「障害年金」などの受給要件や期間、手続き法を解説する。

心の病はもちろん、がんや脳梗塞などある日突然病気が分かった場合、物事を冷静に考える気力を失いがちだ。慌てて仕事を辞める前に、まずどのような制度が使える

かを知ることが、病と闘う力になる。

冊子には実際の申請書や、さまざまな相談事例も掲載され、煩雑な手続きを行ううえでの助けとなる。同法人代表の伊福達彦さんは「病を抱えている人に、必ず何らかの前向きな情報を与えられると思う」と話す。冊子にはアンケートを同封し、回答者には現在作製中の「遺族年金」などについての別冊も送付予定。「多くの利用者の声を聞き、さらに内容を充実させたい」。

1部500円の他に送料100円。郵便振替で送金する。申し込みや問い合わせはメール



(sodan@mhl.or.jp) または郵便で。住所は〒530-0044大阪市北区東天満1の10の12の401。【三輪晴美】

〒530-0044大阪市北区東天満1-10-12エル・エスト不動産天満ビル401特定非営利活動法人働く者のメンタルヘルス相談室理事長伊福 達彦郵便振替 振込口座番号：00910-9-192984 電話06-6242-8596 FAX06-6881-0782 ホームページ：www.mhl.or.jp